

11月のびがじん

国体出場で見えたもの



東京国体スポーツ祭2013でカヌー競技に出場した大橋祐翔さん（早来北進）と茂地龍哉さん（早来大町）が結果報告のため10月31日、役場に来庁。出場回数を重ねてきた二人は、競技会場となる水辺の条件や組合せなどからどのようなレース展開をするか、攻め方はどうするか考える余裕ができてきそうです。来年からは同クラスでの戦い。譲り合いはできないと、早くも対決の火花を散らしていました。

有機農業から学ぶ 食の大切さ



11月15日、町内で有機農業に取り組む小路健男さん（追分旭）が早来小学校5年生の家庭科授業で講師を務めました。小路さんは、「有機野菜を食べると健康になるし、その生産過程は環境にやさしい」と児童に説明。また、給食には小路さんが生産したごぼうを使ったメニューも用意されました。有機農産物生産者は北海道に400戸程度。安心・安全な食を目指して小路さんの取組みは今後も続きます。

見学学習



11月12日、早来小学校2年生24名が見学学習「まちのべんりたんけん」のため役場早来庁舎を見学しました。

見学後は、グループに分かれて各課を訪問。「いつもどのような仕事をしているんですか?」、「仕事をしていて嬉しかったことはなんですか?」など職員は質問責めに。この学習結果をまとめた壁新聞は、校内に掲示されています。

北の観光リーダー養成セミナー開催

11月16日から17日にかけて地域の魅力を見つけ出し、北海道の観光を盛り上げる能力を身につける「北の観光リーダー養成セミナーin安平町」が開催されました。

道内各地から集まった37名が各グループに分かれて町内を散策。得た情報から、安平町で楽しめるグルメと季節の花の風景を合わせた女性向けの観光プランなどが発表されました。



安平町の味覚を堪能



11月22日、町民センターで「2013ボジョレーヌーボー」とはやきたチーズの夕べ」が開催されました。

「チーズ」や「ボジョレーヌーボー」を堪能しようとおよそ160名の方が足を運びました。

食の他にも、安平町の特産品などが当たる大抽選会やフラダンスが披露されるなど、来場者からは楽しそうな表情がこぼれていました。